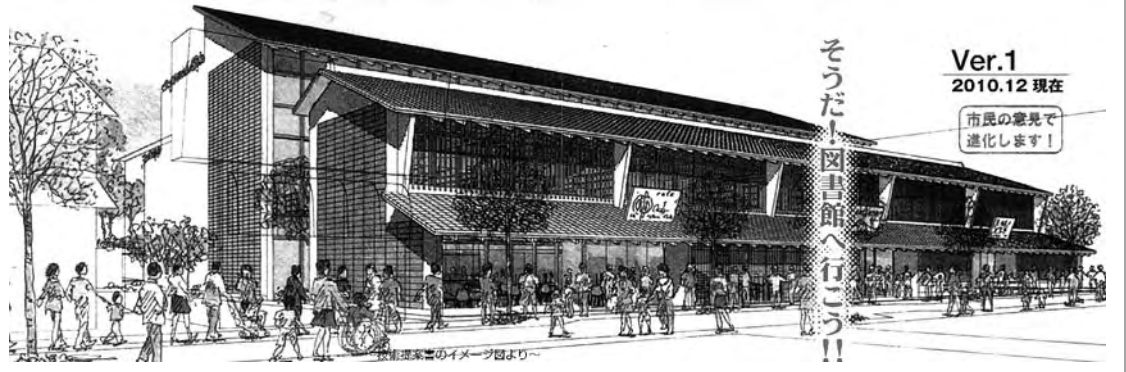
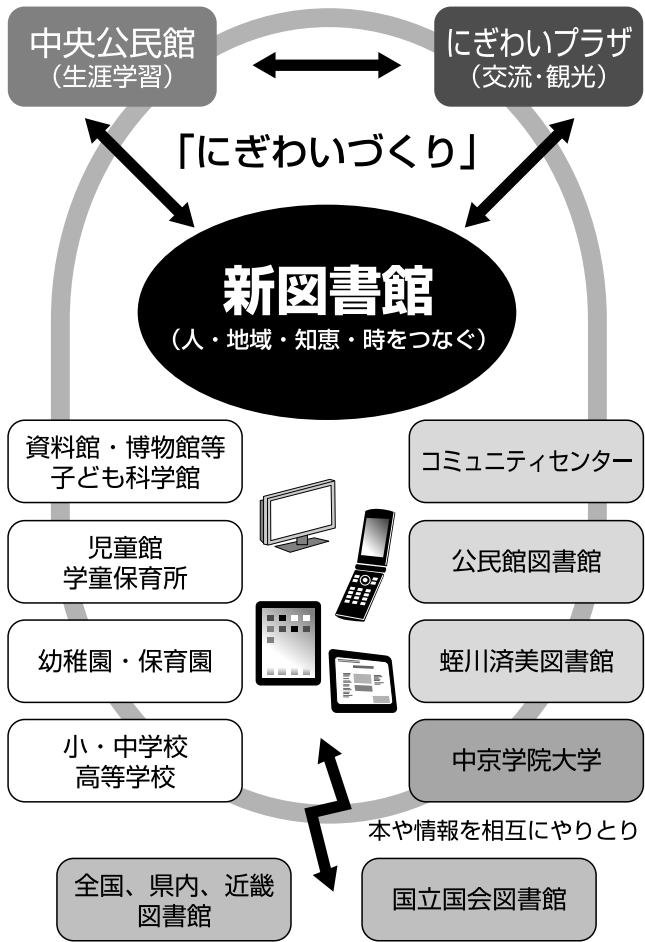


# 次世代を担う子供たちの学びの場 【情報の館】

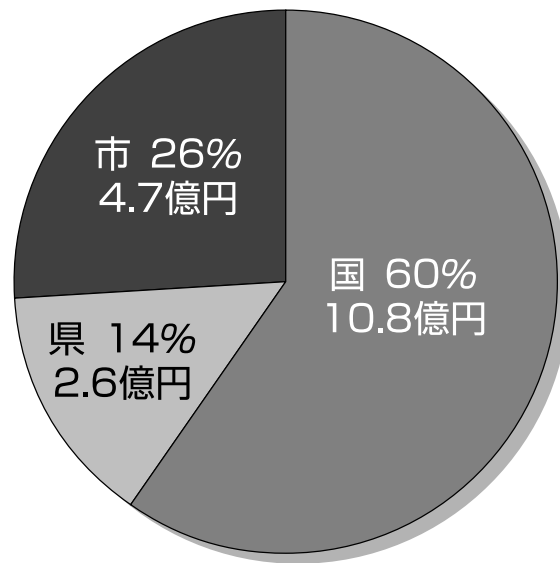
## 待ち望まれる新図書館〈新たな中津川の顔〉中津川の文化のバロメーター

- 1階：親子でわくわくフロア（児童図書など）にぎわい交流フロア（ギャラリーなど）
- 2階：ゆったり本の森（一般図書・情報通信機器など）
- 3階：じっくり学習フロア（郷土資料・ビジネス支援・学習スペースなど）

### 新図書館がめざすネットワークのイメージ



### 資金調達の実質的な割合



昭和63年12月議会にて新図書館建設要望の請願を採択！以来23年が経過しました。現図書館は、築30年以上経過（昭和54年建築）、「まち」中津川市にとって必要な施設です。  
有利な財源を活用して老朽化してくる必要な公共施設を更新していくことは、今後の中津川市の財政運営上最も大切なことです。

### 新図書館建設に至る経緯

昭和63年12月 市議会にて六〇一六名の新図書館建設の請願、「採択」される。  
平成16年 中津川商工会議所では、旧ユニー跡地の図書館としての活用についても検討。  
平成17年2月 合併

新市建設計画にも  
主要事業として図書館の整備推進と記載されています。

平成19年5月 市民有志で、中心市街地の活性化をめざし、市外業者の所有する旧ユニー跡地の土地を取得し、複合ビルを検討。  
平成20年7月 市が中心市街地活性化基本計画の認定を受ける。  
地元商店街などから複合ビルへの公的機能の参画要望

平成21年7月8日 市は全額国の交付金で土地を取得し、図書館を建設することを決定し、議会に説明。  
平成21年9月 市議会にて新図書館建設に向けての土地購入予算を可決  
平成22年3月 平成22年度当初予算に設計費を計上  
平成22年10月 新図書館 設計業者決定

### 読書推進によるまちづくり

すでに始まっています。  
子供たちの活字離れと学力向上をめざし、各コミセン・公民館・小中学校・幼稚園・保育園など図書更新費用・関係備品購入のための費用を計上し、各地域の図書の充実を図っています。  
昨年からは、配本サービスも行っています。

### 懲罰特別委員会の結果

原昌男議員が九月議会の一般質問において質問内容と全く関係のない「過去に市内で発生した二つの不幸な事件を事例に出し、一般市民に迷惑をかけた」不適切な発言を理由に、中津川市議会初の懲罰特別委員会にかけられました。  
六回の委員会開催の結果、十一月二十九日「公開の場において議長より戒告処分」となりました。残念ながら本人からご迷惑をかけた市民への陳謝は一切ありませんでした。  
その後、原議員は、議会内でのルールで処分を受けたことを不服とし、司法の場へこの事を持ち込まれています。

### 参考

この任期中、原昌男議員の「不適切な発言」等で議会が中断（暫時休憩）した回数、平成二十二年九月定例議会までに計十一回、時間にして延べ七百六十七分（約十三時間）にもなります。  
職員等の人件費他を考えてみてください。

### 公営企業会計の基本は、自主・自立の会計

